

技術の名称

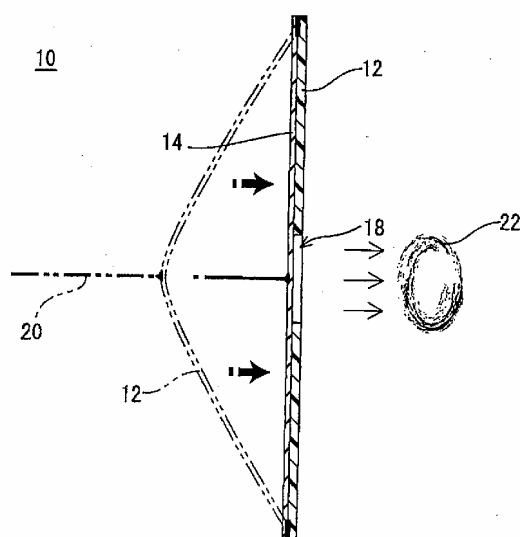
# 空気砲

## 適用分野

### 匂い提示装置、覚醒用空気砲

- 目的 空気砲の小型化、薄型化を図る。
- 効果 局所的に匂いを提示するための空気砲は、サイズが大きく小型化に不向きであったが、本発明によれば、特に極端な薄型化が図れるので、空気砲の小型化に大きく寄与し、車載用の覚醒装置に適用することができる。
- 技術概要 開口18を有する硬質樹脂などからなる前板状体12と、この前板状体12に接合される弾性材料で構成される後板状体14と、を主構成要素とし、後板状体14を自身の弾性に抗してワイヤ20によって引っ張って前板状体12と後板状体14とで構成される空間に空気を導入した後、ワイヤ20の張力を解除して後板状体14自身の弾性によって元位置に復帰させることによって、内部に導入されていた空気が開口18から渦輪22となって放出される。

## ■ 特記事項,図など



- 主たる提供特許 特許等の名称 : 空気砲  
登録番号 :  
出願番号 : 特願2006-155561 出願日 : 平成18年 6月5日  
公開番号 :

- 実施実績 ○有、無
- 提供形態 ○実施許諾、×権利譲渡

お問合せ先 株式会社 国際電気通信基礎技術研究所(ATR) 経営統括部 知的財産チーム  
〒619-0288 京都「けいはんな学研都市」光台二丁目2番地2  
TEL 0774-95-2521 E-mail ; patent@atr.jp